天地悠久

昨年の総会に出席された恩師、役員と幹事学年の皆さん

平成29年度 西高同窓会総会のご案内

1	日　時	**8月5日（土）午後2時より**
2	会　場	吉良町宮崎　三河湾リゾートリンクス
3	幹事学年	高校30回生（昭和53年卒）
4	行　事	(1)総　会　(2)記念講演 (3)懇親パーティー（会費5,000円）
5	記念講演	大村秀章　30回生（昭和53年卒） 愛知県知事

・吉良吉田駅より送迎あり。西蒲線存続のために、なるべく西蒲線をご利用下さい。

なお、幹事学年以外で懇親パーティーに参加希望の方は、同窓会事務局（新家正之教諭）へ　TEL 0563－57－2270

旧中学、高女卒の方は無料ご招待いたします。

創立100周年ポスター

題字「天地悠久」は、昭和47年卒 稲吉輝代（香峰）さんによるものです。

創立100周年に向けて

ご　あ　い　さ　つ

同窓会長　杉　田　明　弘
（昭和45年卒）

日頃から同窓会に対しご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

創立100周年を来年に控え、同窓会は、学校及びＰＴＡと連携を取りつつ、大きな３つの柱となる事業を企画しました。**第１に「西高の歴史へ」**（母校の歴史を顧み、未来につなぐための事業）として「記念式典の開催」及び「記念誌の発行」を行います。**第２に「西高の今へ」**（在校生の教育環境の向上に資するための事業）として、校内に「ランニングコース」及び「山本眞輔氏（昭和32年卒・日本芸術院会員）制作の彫塑」を設置します。**第３に「西高の未来へ」**（西高の未来へ向け、生徒の夢を育む事業）として、「修学支援と国際交流・留学者支援」を実施し、そのため奨学財団の「公益法人化」を目指します。各委員会では、母校の節目にふさわしい事業となるよう、検討を重ねています。

これらの事業を実施するため、同窓生の皆様方からご寄附を募ることといたしました。寄附は目的別に3種類あります。詳細は同封の「募金趣意書」をご覧いただき、ご理解とご賛同を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

また、同窓会ホームページを立ち上げたところであり、これを活用しつつ、今後は広報活動にも力を入れていきますので、是非ご覧ください。

ご　あ　い　さ　つ

校　長　小野寺雄二

西尾高校同窓会会員の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は母校の教育活動の充実発展のために格別のご支援、ご協力を賜わり、心からお礼申し上げます。とりわけ来年の創立100周年に向けて、生徒の夢を育む事業が進捗していることに感謝すると同時に、身の引き締まる思いでいます。学校でも100周年に向けて生徒から募ったスローガン「悠久の未来へ～ここから始まる新たな伝統～」が、ロゴマークやポスター（１頁右下参照）などとともに採択され、着々と準備を進めているところであります。

昨年度は、サッカー部が創部以来初の県新人大会３位入賞を果たし、登山部、卓球部、陸上部、剣道部も全国大会や東海大会に進出することができました。その度に杉田同窓会長から部員たちへ温かい激励の言葉をかけていただきました。ご多忙な身でありながら生徒のために時間を割いてくださる会長の姿には頭が下がります。

今後とも文武両道を掲げて、生徒が心身ともに成長するよう、教育活動を展開して参ります。引き続き、母校生徒のご支援をお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝、ご活躍を祈念して、ご挨拶とさせていただきます。

100周年記念事業 実行委員会の動き

記念式典委員長　岡　田　裕　明
（昭和56年卒）

記念式典は、平成30年10月27日(土)、西尾高校体育館にて、在校生と先生方に加え、来賓をお招きし、参列者1400人規模で盛大に開催いたします。

式典については、奨学財団の最初の奨学生を披露するなど、100周年記念事業の成果を確認するとともに、母校の歴史を振り返り、未来につなぐ決意を新たにできる内容とするべく企画を練っています。

式典当日、校舎内では、パネル展示により、各界で活躍された著名な同窓生を紹介する予定です。

現在、パンフレットを作成中ですが、表紙には西尾高校の通用門の写真やスローガン、ロゴを取り入れ、記念事業であるランニングコースや山本眞輔氏の彫塑作品を撮影した写真も掲載し、印象深いものに仕上げる予定です。

会場の都合で、同窓生全員の方をお招きできないのが残念ですが、心に残り、生徒の夢や希望につながる式典とするべく盛り上げてまいりたいと思っています。

記念誌委員長　木下　一
(昭和50年卒)

西尾高校の通用門の門柱が国の登録有形文化財に登録されました。県立西尾中学校の正門として、旧本館ができた昭和５年ごろに竣工したものです。以来、90年近く西尾高校の正門として、現在は通用門として使用されています。西高生時代の私は、この門と奥に建つ本館に西高の質実の伝統を感じておりました。

創立100周年を迎えるに当たり、西高の輝かしい歴史を記録に残すため記念誌を発刊します。今回はオールカラーで写真を多用し、200頁を予定しています。町立・県立高等女学校、県立西尾中学校時代は、トピックスを中心に別々に編集します。昭和23年の県立西尾高校からは、１年ごとに１頁をあて、80周年以降は１年２頁の構成となります。また、資料編として、当時の校舎の見取り図や周辺の航空写真など、その時々の思い出を振り返られる資料の掲載を考えています。「西高の歴史へ」の寄附者の方には、記念誌を贈呈させていただきます。ぜひ多くの方のご協力をお願いいたします。

記念事業委員長　木村昌保
(昭和46年卒)

私は、西尾高校で剣道教師として30年間剣道部の生徒と、インターハイ出場を目指して関わってきました。学校へ行くと、周り（公道）を走っている生徒をよく見かけ、いつも「危険だな」と思っていました。

記念事業委員会は、創立100周年のレガシーとして、フェンス内側のグラウンド周回スペースに、安全で安心なランニングコース（１周約610m・幅３m）を造りたいと考えました。

私は、校庭南東から観る西尾高校の風景が大好きです。そこには、様々な部活動で額に光る玉の汗を流し懸命にプレーする生徒の姿を見ることができます。

コース完成の暁には、授業や部活動に大いに利用し心と体を鍛える場に、そして、憧れの人を想いながら走るそんな淡い青春の場にもなって欲しいと願っています。

この事業を実現させるためにも、今後益々、皆様のご賛同とご協力をお願い致します。

奨学財団委員長　神谷　研
(昭和49年卒)

創立100周年を迎えるにあたり、未来を担う生徒の夢を育むために、同窓会では平成27年度に修学支援と国際交流・留学者支援を目的とする一般財団法人県立西尾高等学校同窓会奨学財団を設立いたしました。

具体的には、向学心に富み他の模範であるにも関わらず、経済的な理由で勉学が困難である生徒に対して奨学金を支給します。また、現在行っている国際交流事業を一歩進めるため、外国の高校生との交流や海外留学を希望する生徒に対しても、派遣費用の一部を支援します。

これらの支援は、趣旨にご賛同していただける多くの皆様方の寄附金で運営してまいります。そのため現在、すでに設立している奨学財団を「一般財団法人」から寄附に対する税制上の優遇が受けられる「公益財団法人」の認可が得られるよう準備をしております。

前途ある後輩諸君のために、当委員会が準備を進めています奨学財団にご理解とご支援をお願い申し上げます。

財務委員長　辻村和敏
(昭和49年卒)

財務委員会は、募金趣意書の作成から始まりました。各委員会から要望があった金額をまとめ、募金目標総額を5,000万円とさせていただきました。

記念式典、記念誌事業等は「Ⅰ西高の歴史へ」として2,000万円。ランニングコース設置事業等は「Ⅱ西高の今へ」として2,500万円。奨学財団事業は「Ⅲ西高の未来へ」として500万円としました。「Ⅰ」と「Ⅱ」については、平成29年７月１日から募集を開始しましたが、「Ⅲ」については現在準備をすすめており、後日あらためてご案内致します。

募金の種類により振込先、税務上の取扱い、募集期間等が異なりますので、募金趣意書や同窓会ホームページで詳細をご覧ください。なお、不明点等は事務局までお問い合わせください。経済状況の厳しい時節ではありますが、本事業の趣旨にご賛同いただき、皆様方のご芳志とご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

会員からのたより

西尾市寺津町　**伊澤光二**（Ｓ43年卒）

私は西高時代剣道部に所属しました。チーム力は、地方大会で優勝することができる程度でした。その後、後輩らが全国大会に出場できたことは、大きな喜びでした。

教職に就き、部活動では剣道部を担当。退職後は剣道連盟の仕事をし、今も大会時は運営の手伝いをしています。

岡崎市上地　**大美昇治**（Ｓ47年卒）

毎朝、校門で竹箒をもったＹ先生が出迎えてくれたのが懐かしいです。そんな私も４年前に定年退職し、縁あって新しい会社で働いています。余暇は毎年11月開催の”岡崎ジャズストリート”のサポーターとして企画から当日の対応等を行い、「非日常の世界」を楽しんでいます。

西尾市吉良町　**佐藤弘隆**（Ｈ12年卒）

大学卒業後、西尾に戻り、自動車部品メーカーに勤めています。西高で共に学んだ友人との話題も、だんだん結婚の話から子育ての話に。父の背に憧れ、西高に入学した私。将来、息子たちが憧れるような頼もしい父親になれるよう、仕事も子育ても頑張っていきます。

西尾市永吉　**榎本達也**（Ｓ60年卒）

地元西尾で稼業の呉服屋を継承しております。城下町でお茶処の西尾の街に着物文化がもっと栄えてくれたらと願って日々奮闘中。地元の奉仕団体に参加し色んな世代の方、様々な業種の皆さんとの交流を楽しみながら地域社会に貢献出来たらと思っています。

名古屋市天白区　**安田武史**（Ｈ３年卒）

西高を卒業して25年。20代の終わりにゲーム業界に入り、４年半前に会社サンダーボルトインタラクティブを起業しました。現在は自社オリジナルのアプリゲームを３つ販売し、さらに今後はＶＲの映像企画開発も行います。卒業した時は今の自分を全く想像していませんでしたが、西高卒業生という誇りを胸に、これからも世界に感動と喜びを生み出していきます。

日進市栄　**森山圭介**（Ｈ５年卒）

卒業後、名古屋市内で就職し西尾を離れて生活しています。父親は実家のある伊藤町にて税理士事務所を経営しております。十数年後には実家に戻り、親と共に地元西尾での生活をしたいと考えております。

岡崎市戸崎町　**松野（友永）真紀**（Ｓ61年卒）

卒業後、プロダクトデザインを学び、現在は主人が経営する建築会社でお客様にインテリアのご提案をする仕事をしています。年齢、個性も幅広いお客様と楽しい会話をしながらの打合わせは、私にとって元気の源であり、とても大切な宝物となっています。

西尾市西浅井町　**羽佐田（松崎）房江**
（高女Ｓ23年卒・西高Ｓ26年卒）

戦時中の高女入学時は無試験でした。４か月後終戦。学制改革が行われ、高女卒・西高入学。そして66年前に卒業しました。その後、幼児教育に携わる中で、西高卒の先輩後輩方に大変お世話になりました。今では、デジカメ使用で我流のアルバム（？）作りを楽しんでいます。

豊田市花園町　**鈴木（藤田）真由美**（Ｓ53年卒）

教員生活もあと少しで終わりを迎えようとしています。子供が大好きな私には天職だったと、西高時代の決断に感謝。もう一つ感謝しているのは、西高で覚えたバドミントン。子供たちが手を離れてからまた始めました。これからも体が動く限り健康のために続けていきます。

岡崎市上青野町　**山田（水野）孝子**（Ｓ37年卒）

卒業後55年、平成元年より西高の茶道部講師をしております。「一服のお茶を心を込めて点て、美しい動作でおもてなしする」ことが自然に身についてくれたらという思いで、孫のような生徒から若いエネルギーをもらい、母校での楽しい時間をもてる幸せに感謝しています。

西尾市寺津町　**曽我（小池）　礼**（Ｓ63年卒）

ここ数年何か体を動かさねばと思いつつ何も出来なかったのですが、友人に誘われて今年から剣道を始めることになりました。高校の時、書道クラスで友達の書いた「継続は力なり」という言葉。大切なことだと思い、よく思い出します。今回始めた剣道も、細く長く、まずは継続することを目標にしています。続けるぞ。

西尾市米津町　**榊原敏文**（Ｓ48年卒）

平成８年に開業以来、母校の内科校医として家内と共に多くの西高生と職員の健康管理をしてきました。私が男性を、家内が女性を診察するのですが、最近では女子学生が増加し家内の負担が増しています。還暦を過ぎましたが、もうしばらく校医として頑張りたいと思います。

東京都江戸川区　**糸数（金子）咲乃**（Ｈ２年卒）

ナレーター歴20数年。色んな形で「声」を提供させていただいている中で、地元企業や各団体、西尾市からのお声かけがたまらなく嬉しくて、ありがたく思います。進学校なのに、自分の行きたい道を歩ませてくれた西尾高校に感謝!!良き友人に感謝!!支援者に感謝!!

西尾市熱池町　**高橋（高木）直美**（Ｓ46年卒）

主人の栽培した野菜を消費したい、孫に多くの野菜を食べさせたいという思いから、いろいろな料理に挑戦してみました。そんな時、若い人から教えてほしいと頼まれ、料理教室がスタートしました。今では、多くの方が訪れてくださり、楽しい語らいの場となっています。

豊橋市神野新田町　**中村久美子**（Ｈ17年卒）

卒業して十年余り、未だに地に足の着いた人生は送れず。その分、色んな経験をしたり新たな出会いがあったり、それなりに楽しい日々を送ってきました。今春からは高校教員の道に進むことになり、多くの困難もあるかと思いますが、何事も楽しんで乗り切りたいです。

西尾市矢曽根町　**松﨑智行**（Ｈ13年卒）

大学卒業後、自動車関係の会社に就職しました。今は自動車部品の設計業務に携わっています。忙しい毎日ですが時折高校時代の友人と会い、近況を報告して「お互い大変なんだな」と苦労を分かち合っています。こういった縁を今後も大事にして仕事に励んでいこうと思います。

西尾市山下町　**山下（今村）麗子**（Ｈ２年卒）

雅楽・能・短歌・語り・華道・着つけ…。在学中に目覚めた古典への憧れは、未だ冷めることなく、古典の世界に学ぶ日々です。現在は、市の生涯学習に携わっており、あらゆる世代に学ぶことの楽しさを伝え、学ぶ場の提供をするべく努めていきたいと思っています。

西尾市桜町　**山内玄治**（Ｓ42年卒）

ちょうど卒業から50年が過ぎました。40数年前脱サラして、家業のお茶の生産製造販売を営んでいます。伝統の西尾抹茶を作り続けています。西高近くで「真緑園製茶」を経営していますので、近くにおいでの節はお立ち寄りいただき、一服抹茶をお召し上がりください。

【OB会だより】

飲んで・走って！

サッカー部ＯＢ会
神谷寛之（昭和52年卒）

同好会からサッカー部に昇格した昭和45年卒から昭和55年卒までのOBが集まって、毎年１月に、西尾市内や安城市内で新年会をやっています。この世代が西尾高校に在籍していた当時は、西尾市内や旧幡豆郡の中学校にサッカー部がなくて、安城・碧南の出身者に一部経験者はいたものの、ほとんどが高校でサッカーを始めた者たちでした。当然の事として、私たちの学年は公式戦で一度も勝てなかったのですが、昭和47・48年卒の先輩たちが西三河の新人戦で優勝したとの話は、新年会の席で奇跡として語り継がれ、楽しいお酒を飲めてます。（真偽は定かではありませんが、優勝の賞状に予め相手校の名前が書かれてしまっていたのか、その場で賞状が貰えなかったそうです。）創部40年以上を経過して今の西高サッカー部は、県大会にも出場しているレベルと聞いており、後輩の活躍に、只々感心するばかりです。

また、新年会以外では何とか体が動くメンバーで、刈谷市内のサッカーチームとの交流試合も年に１～２回、楽しんでいます。（お孫さんの声援を受けながら走って転んだ先輩もいました。）相手は全員60歳以上ですが、こちらはメンバーが足りず、40歳代から60歳代までに枠を広げ、西高以外の助っ人も加えて臨んでいるので、もっとメンバーを増やしたいのですが、OB名簿が不完全なため、手詰まり状態です。

この記事を読んで、40歳以上のサッカー部OBで興味のある人はぜひご連絡ください。

愛知県ではOVER60のサッカーチームによるリーグ戦が2018年度から正式に開幕するそうです。健康に留意してできるだけ長く、美味しい酒を飲み、ボールを追いかけたいと願っています。

平成29年１月のサッカー部ＯＢ会

部活動報告〔平成28年度〕

◆全国大会出場◆

日本ジュニア・ユース陸上競技選手権大会

【陸上部】　男子100m　準決勝進出　為　悟

全国高等学校総合体育大会（岡山県）

【登山部】　女子　34位
【卓球部】　シングルス　２回戦進出　佐藤　優帆

国民体育大会（岩手県）

【サッカー部】　愛知県選抜として出場　原　耕太郎

◆東海大会以上出場◆

東海高等学校総合体育大会

【卓球部】　シングルス　佐藤　優帆
【剣道部】　女子個人　稲垣　如乃
　　女子団体　出場

東海高等学校新人体育大会

【陸上部】　男子200m　８位　為　悟
　　準決勝進出　川端　功輝
【剣道部】　男子団体　出場

第29回中部日本個人･重奏コンテスト本大会

【吹奏楽部】　クラリネット個人の部
　　銅賞　齋藤　美邑

◆県大会成績◆（入賞）

愛知県高等学校総合体育大会

【登山部】　女子　優勝
【卓球部】　シングルス　８位　佐藤　優帆
【剣道部】　女子個人　３位　稲垣　如乃
　　女子団体　準優勝

愛知県高等学校新人体育大会

【サッカー部】　３位

※県大会出場部
【陸上競技部】【体操部】【水泳部】【弓道部】
【剣道部】【登山部】【サッカー部】【卓球部】
【男・女ソフトテニス部】【吹奏楽部】

〔活躍同窓生〕

俳優　近藤公園さん

本名：近藤　和義
平成９年(1997)卒業　49回生
2000年より大人計画に参加以降、舞台、映画、ドラマと活躍。主な出演作は「相棒」「下町ロケット」「のだめカンタービレ」。最近では連続ドラマ「櫻子さんの足下には死体が埋まっている」、映画「超高速！参勤交代　リターンズ」、舞台「陥没」などがある。

★西高時代の思い出などをお聞かせください。

まず思い出すのはプールです。競泳をやるつもりで入部した水泳部で何故か水球をやることに。でも、それまで球技は苦手だったのに、ある程度出来るようになりました。水中の格闘技と言われるほどハードですが、面白かったですね。忘れられない練習法が、鉄アレイを両手に持ち「巻き足」という水球の基本姿勢を何分間かキープするというもの。あれはキツかった。あと、購買のチーズパンが好きで、今でも時々食べたくなります。

★俳優を志したきっかけを教えてください。

まず東京への漠然とした憧れがありました。あとTVドラマを観て、これはどうやって作られるんだろう？という興味もありました。また、中学でベースギターを始め、高校で友人とバンドを結成しました。ライブハウスと文化祭のステージで演奏し、客前で表現することに興奮を覚えました。そこから同じライブである演劇に興味をもったのだと思います。

★映画デビュー作「ウォーターボーイズ」に出演するきっかけと感想を教えてください。

所属する事務所の社長が、僕が水泳部だったことから、映画のオーディションの話を持ってきてくれました。カナヅチの設定でしたがラストシーンでは皆と一体になってシンクロしなければならない。「巻き足」はシンクロナイズドスイミングの基本でもあるので、あのキツかった特訓が役に立ったというわけです。水泳部に入って良かった。自分の役者道の原点とも言える作品です。

★山田洋次作品に出演しているとお聞きしましたが。

「隠し剣　鬼の爪」「武士の一分」「母べえ」から「家族はつらいよ２」まで７作品に出演させていただきました。

★西高後輩へのメッセージをお願いします。

役者というのは自分自身が商売道具ですから、自分の経験・体験が顕著に仕事に反映する特殊な職業ではあります。しかし「何がどこで役に立つか分からない」と言うのは、誰の人生にも当てはまると思います。絶望的な失敗経験が後々、思いもよらない場面で役立ったりするものです。特に学生時代はチャレンジすることを楽しんでください。

最近観た映画の台詞から一言。「**後悔するのは、やったことじゃない。やり残したことさ。**」

平成29年度入試概況

進路指導主事　石川邦利

平成29年度入試を振り返って

平成29年度大学入試センター試験は、１月14日（土）、15日（日）両日に実施されました。本校は359名がセンター試験に出願し、愛知教育大学と愛教大附属高校の二会場で試験が実施されました。大学入試センターの発表によれば、志願者は57万5967人で前年度より１万2199人増加しました。国公立大学の定員はほとんど変化していないので、この増加は全国的な「国公立志向」の現れであろうと思われます。全体の平均点は文系で565点（前年差７増）理系で574点（前年差３減）であり、総じて昨年並みと言えます。教科別に見れば国語が前年より22点減で大幅に難化し、英語筆記が11点増、生物基礎が12点増となりました。理科においては物理65点、化学54点、生物70点というように選択科目間で大きく平均点が違うものの、平均点調整は実施されませんでした（データはベネッセ発表による）。志望動向は文系の人気の復活が昨年に引き続いており、特に経済系学部と総合、環境、情報、人間科学などの分野横断型の学部の出願者数が増加しています。

昨年度から顕著な傾向となって現れてきている「極端な地元志向、安全志向」は、全国的に広まってきており、今までなら東京大や京都大に多数の合格者を輩出した高校でさえ例外ではありません。今年の本校の大学合格状況にもその影響は現れてきています。京都大３名、名古屋大21名をはじめ、大阪大１名、北海道大１名、東京外国語大１名、神戸大４名など、難関大学においてはよく健闘したと思われますが、名古屋工業大、愛知県立大、名古屋市立大など、地元の国公立大学として今まで本校が多数合格していた大学において苦戦を強いられました。結果的に国公立大学においては昨年度から大きく人数を減らす結果となりましたが、第1志望を譲らず来年再挑戦する生徒もたくさん残りました。いわゆる浪人生活は辛いものですが、きっと夢を叶えてくれることであろうと期待しています。

★★★★★★★★ 28・29年度大学別合格者数 ★★★★★★★★

国公立大学

大学名	29年度 新卒	29年度 旧卒	28年度
帯広畜産			1
北海道	1		
弘前	1		
岩手			1
東北			1
山形			1
筑波			3
宇都宮	1		
埼玉	1		
千葉	3	1	3
電気通信			1
東京外国語	1		2
東京学芸		1	2
東京農工		1	
横浜国立	1	1	1
富山			2
金沢	3		11
福井	8	1	7
山梨			1
信州	4		9
静岡	12	1	24
愛知教育	16	3	25
名古屋	18	3	28
名古屋工業	4		14
岐阜	12	1	12
三重	7	2	11
滋賀	1	1	3
京都	1	2	
大阪	1		
神戸	4		
奈良女子	1		5
和歌山	1		
鳥取			1

国公立大学

大学名	29年度 新卒	29年度 旧卒	28年度
島根			1
岡山			5
広島	1		1
山口			2
高知	1		
佐賀			1
長崎			1
大分	1		1
宮崎			1
国立大学合計	105	18	182
会津			1
高崎経済	1	1	3
首都大東京	1		
富山県立	1		1
石川県立	1		1
福井県立	5		1
都留文科	1		
山梨県立	1		
静岡県立	1		2
静岡文化芸術	1		2
愛知県立	5		17
愛知県立芸術			1
名古屋市立	8		11
三重県立看護	1		2
滋賀県立	1		3
京都府立	1		
大阪市立	1	1	1
大阪府立		2	1
神戸市外国語			1
北九州市立	1		
宮崎県立看護	1		
公立大学合計	32	4	48
国公立大学合計	137	22	230

私立大学

大学名	29年度 新卒	29年度 旧卒	28年度
青山学院	1	1	9
慶應義塾	1		2
中央	1	6	4
東京理科	2	5	8
法政			1
明治	5	1	15
立教			3
早稲田	3	2	3
愛知	78	5	119
愛知学院	25		35
愛知医科	4		4
愛知工業	27	2	22
愛知淑徳	38	1	31
金城学院	21	2	25
椙山女学園	29	1	26
中京	70	1	53
中部	15	3	28
豊田工業	2		5
藤田保健衛生	44		29
南山	102	11	96
名城	85	14	141
同志社	11	10	38
立命館	30	13	68
関西	4	2	12
関西学院	4		4
その他の私立大学	107	30	184
私立大学合計	709	110	965

「名鉄西尾・蒲郡線体感ウォーク」ご支援を！

今年は12月21日（木）に第9回名鉄西尾・蒲郡線体感ウォークを開催します。

お 知 ら せ

「知性と感性を磨く文化講演会」

1　講師及び演題　金田一　秀穂（日本語学者）
　　世界一受けたい授業 ～おもしろ日本語～
2　日時　11月6日（月）13：30～15：00
3　場所　西尾高校体育館

本校卒業生で参加を希望される場合は、８月31日までに必要事項（氏名、電話番号、卒業年度）を記入の上、往復はがきまたはファックスにて下記までご連絡ください。ただし、会場の都合上、同窓生の定員50名になり次第締め切りますのでご容赦ください。

連絡先　同窓会事務局　新家正之
〒445-0803　西尾市桜町奥新田2-2
FAX　0563-54-6963

今年は３年毎の 西 高 祭 の 年

９月７日（文化祭）・８日（体育祭）・９日（公開日）と、３年に一度の伝統ある西高祭が実施されます。例年のように縦割りの編成で、生徒は学年を越えて共に協力し、競技・応援・オリジナリティー・団アート・西高展のすべての分野での創意工夫に汗を流します。ひとつのことを成し遂げる創造の喜びは、深い思い出として心の中に強く印象を与えることでしょう。この機会にぜひ、みなぎる若い力をご覧いただきたいと思います。

９月９日（土）が公開日です。
　９：００　受付開始
　１４：３０　終了
の予定です。

ハルコンのご案内

西尾高校吹奏楽部は、演奏会「ハルコン」を毎年春休みに西尾市文化会館で行っています。

今年度で19回目を迎えるこの演奏会は、多くの他の部活動の生徒も参加し、生徒の手作りによる楽しいステージとなっています。

今年度は平成30年3月21日（水）14:00～　を予定しています。ぜひお越しください。

同窓会専用ホームページ開設　同窓会からのお知らせや会員間の情報交換の充実を目的に、昨年11月に同窓会専用のホームページを開設いたしました。学年や部活動同窓会の情報提供、住所変更等の事務局への連絡にも活用できます。是非、ご覧ください。　http://nishio-h-dousoukai.jp/

編集後記

最近、会報編集委員の何人かにお孫さんが生まれ、編集会議のあとで「孫自慢」が始まります。同窓会のなかには、３代あるいは４代続けて西高同窓生という方もあるだろうと思います。来年に開催される創立100周年記念式典には、橋の渡り初めよろしく、そんな方々にご招待があったりして…（そんな企画はないそうです！）　【会報編集委員会委員一同】

西高同窓会報「天地悠久」第28号
発行日　平成29年7月10日
発　行　西尾高校同窓会報編集委員会
〒445-0803 西尾市桜町奥新田2-2
TEL〈0563〉57－2270
発行人　同窓会長　杉田明弘
印刷所　㈾三州印刷